【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公開番号】特開2009-107668(P2009-107668A)
【公開日】平成21年5月21日(2009.5.21)
【年通号数】公開・登録公報2009-020
【出願番号】特願2007-281681(P2007-281681)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｃ　9/18　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　41/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｃ　9/18
Ｂ６５Ｈ　41/00　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成22年7月8日(2010.7.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２６】
本発明を特徴付ける前段の剥離プレート３６及び本来の剥離プレート４０は、ステンレス鋼（ＳＵＳ）から形成されており、三角柱の形状に成形されている。各プレート３６，４０は、その三角柱の３つの側面のうち１つの側面が、一方の面側にシート部材３４ｂを保持した保持シート３４ａの他方の面側が摺接する面（水平面）として用いられ、この水平面に隣接する１つの側面が、シート部材３４ｂが剥離された保持シート３４ａの他方の面側が摺接する面（傾斜面）として用いられる。各プレート３６，４０の先端部（剥離エッジ部３６ａ，４０ａ）は、その水平面と傾斜面とのなす角度が、好適には鋭角（３０°～６０°）となるように成形されている。ただし、前段の剥離プレート３６の剥離エッジ部３６ａについては、案内ローラ３８と協働して一時的な剥離を行うことができれば十分であるので、角度的にはもう少し大きくてもよい（３０°～９０°）。